

様式第1号の2 (第2条関係)

危険物 仮貯蔵 承認申請書
仮取扱い

<p style="text-align: right;">年 月 日</p> <p>丹羽広域事務組合消防本部消防長 殿</p> <p style="text-align: center;">申請者 住所 _____ (電話 _____)</p> <p style="text-align: center;">氏名 _____</p>			
危険物の所有者、管理者又は占有者	住所	電話 ()	
	氏名		
仮貯蔵・仮取扱いの場所	所在地 ・ 名称		
危険物の類、品名及び最大数量		指定数量の倍数	倍
仮貯蔵・仮取扱いの方法			
仮貯蔵・仮取扱いの期間	年 月 日から	年 月 日まで	日間
管理の状況 (消火設備の設置状況を含む)			
現場管理責任者	住所	緊急連絡先 ()	
	氏名	【危険物取扱者免状：有(種類：)・無】	
仮貯蔵・仮取扱いの理由及び期間経過後の処理			
その他必要事項			
※ 受付欄	※ 経過欄	※ 手数料欄	
	承認年月日 年 月 日 承認番号 丹羽広予承 第 号		

- 備考 1 この様式の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
 3 案内図、配置図、平面図、構造図その他関係書類を添付すること。
 4 ※印の欄は、記入しないこと。

様式第1号の2 (第2条関係)

1 危険物 ~~仮貯蔵~~ 仮取扱い 承認申請書

		2 ○○年 ○○月 ○○日	
		丹羽広域事務組合消防本部消防長 殿	
3 申請者		住所 ○○市○町○丁目○番○号 (電話○○○○ (○○) ○○○○)	
		氏名 ○○株式会社 代表取締役 消防太郎	
4 危険物の所有者、管理者又は占有者	住所	○○市○町○丁目○番○号 電話 ○○○○ (○○) ○○○○	
	氏名	○○株式会社 代表取締役消防太郎	
5 仮貯蔵・仮取扱いの場所	所在地名称	丹羽郡○○町○○丁目○○番地 ○○株式会社 ○○変電所	
6 危険物の種類、品名及び最大数量	第4類 第3石油類 (絶縁油) 12,000 リットル	指定数量の倍数	6.0 倍
7 仮貯蔵・仮取扱いの方法	絶縁油を 200 リットル入りドラム缶で搬入し、ウイングポンプにより変圧器に注入する。		
8 仮貯蔵・仮取扱いの期間	○○年 ○○月 ○○日から ○○年 ○○月 ○○日まで ○○日間		
9 管理の状況 (消火設備の設置状況を含む)	第5種 ABC 粉末 10型 ○本 自動火災報知設備及び加入電話の設置		
10 現場管理責任者	住所	○○市○町○丁目○番○号 緊急連絡先 ○○○○ (○○) ○○○○	
	氏名	○○株式会社 ○○課長 消防次郎 【危険物取扱者免状： <input checked="" type="checkbox"/> (種類：乙種第4類) ・無】	
11 仮貯蔵・仮取扱いの理由及び期間経過後の処理	変電所の変圧器組立作業のため 抜き取った古い絶縁油は、タンクローリーで回収する。(詳細は別紙)		
12 その他必要事項	作業中は、安全管理者を配置する。		
※ 受付欄		※ 経過欄	
		承認年月日 年 月 日	
		承認番号 丹羽広予承 第 号	
		※ 手数料欄	

- 備考 1 この様式の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
 3 案内図、配置図、平面図、構造図その他関係書類を添付すること。
 4 ※印の欄は、記入しないこと。

[危険物の仮貯蔵・仮取扱い承認申請書 記入要領]

- 1 仮貯蔵、仮取扱いのいずれか一方しか行わない場合は、実施しない申請を二重線で抹消する。
 - 2 申請日（申請書提出日）を記入する。
 - 3 「申請者」欄は、申請者が法人の場合は、その名称、代表者氏名、事務所の所在地及び電話番号を記入する。
 - 4 「危険物の所有者、管理者又は占有者」欄は、仮貯蔵又は仮取扱い（以下「仮貯蔵等」という。）を行う危険物の所有者、管理者又は占有者について記入する。
 - 5 「仮貯蔵又は仮取扱いの場所」欄は、仮貯蔵等をする所在地及び名称を記入する。
 - 6 「危険物の類・品名及び最大数量」欄は、法別表に定める類、品名、仮貯蔵等をする最大数量（品名が多いときは、その品名を別紙として添付する。）及び指定数量の倍数を記入する。
 - 7 「仮貯蔵・仮取扱いの方法」欄は、どのような仮貯蔵等の方法をするのか記入し、現場周辺に設けるさく等の概要も記入する。
 - 8 「仮貯蔵・仮取扱いの期間」欄は、期間が10日以内になるよう年月日及び期間を記入する。
 - 9 「管理の状況」欄は、仮貯蔵等の方法、静電気対策、流出防止措置及び消火設備の設置状況等の安全対策を記入する。
 - 10 「現場管理責任者」欄は、現場管理責任者の住所、氏名、緊急連絡先を記入し、危険物取扱者免状の有無に○印を付け、有の場合は免状の種類を「甲種」または、「乙種○類」と記入する。
 - 11 「仮貯蔵・仮取扱いの理由及び期間経過後の処理」欄は、理由と期間経過後の処理を簡記する。
 - 12 「その他必要な事項」欄は、上記欄以外で必要と思われる事項について記入する。
- ※ 各欄の記入事項を別紙にして添付することもできる。